

関西大学

2班

日時：2025年2月19日 10：00～12：30

場所：関西大学千里山キャンパス（吹田市山手町）

当日朝、関西大学前に集合。

各班毎に自由に大学内の建物を巡り、

村野藤吾設計の多くの建造物を見て回った



関西大学千里山キャンパスは**建築家村野藤吾**が設計した建物が多くあります。

この千里山キャンパスでは、40棟以上の建物を設計し、現在の千里山キャンパスのデザインに大きな影響を与えました。

村野藤吾：・佐賀県出身 1891年～1984年

- ・大阪を拠点に多数の建築物を手掛けた
- ・「洋風・和風・モダン」の三様式を取り入れ、また、機能性と美しさを兼ね備えたデザインが特徴で、周囲の環境との調和を重視しており、自然光を取り入れる工夫が施されています。

・代表的建造物；

世界平和記念聖堂、迎賓館本館改修

日生劇場、甲南女子大学、目黒区役所

関西大学会館



会館内ラセン階段



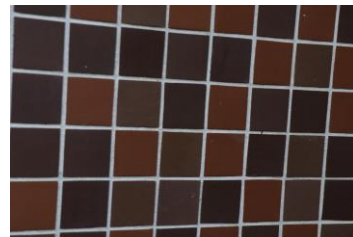
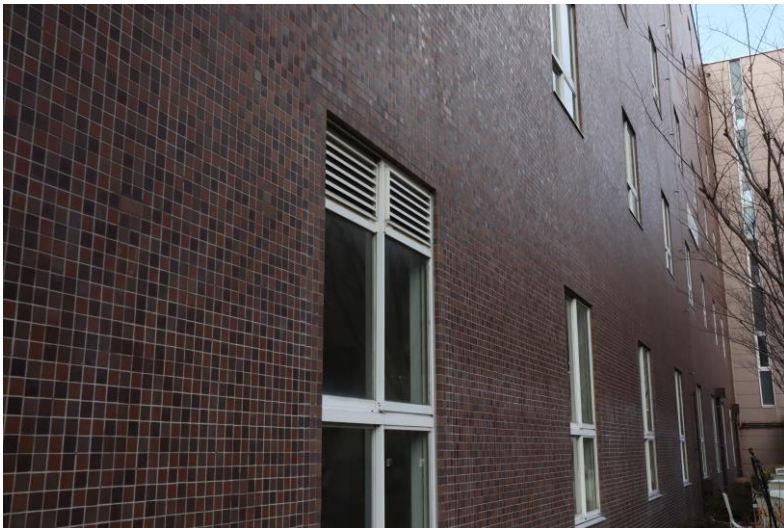
岩崎記念館



玄関下タイル



第一学舎3号館



壁面タイル

蘭文館（博物館）

独特なタイルの外壁が特徴的



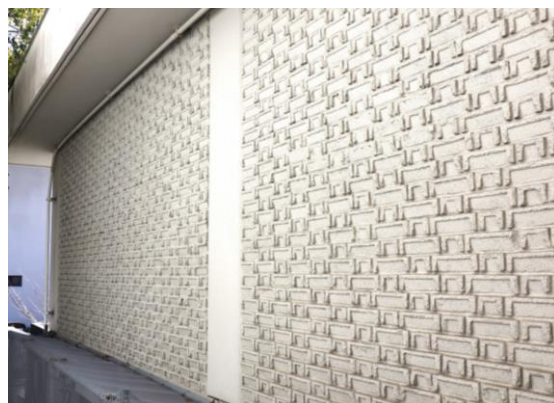
千里庵

日本の伝統的な建築様式を取り入れた茶室



誠之館

各クラブの部屋
壁面が特徴的



KUシンフォニーホール



荒々しく粗野な雰囲気新鮮
音響設計にも優れた建物



第4学舎

この外観は村野スタイル
を代表するもの



円神館

円形のフォルムと
16本の丸柱が特徴的